



Digital Content EXPO 2013

参加要領



事業概要

コンピュータ技術の発展と足並みを合わせて成長を遂げてきたデジタルコンテンツは、ゲームやアニメなどの産業を発展させるとともに、芸術表現の場として新たな文化を生み出してきました。

コンピュータグラフィックスやバーチャルリアリティなどの関連技術は、コンテンツ産業の発展を牽引するだけでなく、医療やバイオなど多彩な分野へも応用の幅を広げています。

デジタルコンテンツ EXPO は、こうしたデジタルコンテンツ分野で活躍する研究者やクリエイター、企業関係者等が参加し、最新の情報を交換しながら、デジタルコンテンツ産業の5年10年先の将来像を描き出す国際的イベントです。

名称： デジタルコンテンツ EXPO 2013
Digital Content EXPO 2013

会期： 2013年10月24日(木)～26日(土)

会場： 日本科学未来館
東京都江東区青海2-3-6
<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

主催： 一般財団法人デジタルコンテンツ協会

Concept

デジタルイノベーションの架け橋 Bridge for digital innovation

販売促進を目的とした展示会や見本市では、会場を華やかに彩る企業の展示ブースとそこで発表される新製品が花形ですが、デジタルコンテンツ EXPO では、製品化以前の研究開発段階にあるシーズ技術やプロトタイプシステムが主役です。

大学や研究機関で生み出される新技術の中には、製品化に至らずに姿を消してしまうものも少なくありません。こうした現象はたびたび“死の谷”と表現されています。この“死の谷”を克服するためには、谷の両側の住民が頻りに往来し交流することのできる架け橋が必要です。

デジタルコンテンツ EXPO では、世界の先端技術が一堂に会し、研究者と企業とクリエイターが、それぞれの立場からこれらの技術の可能性を考え、社会にイノベーションの姿を提示することで、“死の谷”を克服する架け橋の役割を果たします。



参加をお薦めする理由

経済産業省と連携し、一般財団法人デジタルコンテンツ協会が主催する信頼性の高いイベントです。

一般財団法人デジタルコンテンツ協会は、76の企業・団体を会員に持つ業界最大級の機関で、経済産業省の政策を背景に、コンテンツ産業の調査・統計、デジタルコンテンツ白書の発行、コンテンツ関連技術の調査研究・実証事業、技術戦略マップ（コンテンツ分野）のとりまとめ、産学官連携による啓蒙普及イベントの実施、国際交流・国際展開支援などを行っています。

世界の第一線で活躍する研究者、技術者、クリエイターが数多く参加し、新たなネットワークを育む機会に満ちたイベントです。

デジタルコンテンツイベントの実行委員をはじめ、シンポジウムやワークショップの講演者や展示物の開発者の中には、世界の第一線で活躍する研究者や技術者、クリエイターなどが数多く参加しており、このイベントに参加することで、こうした人々とのネットワークを育む機会に恵まれます。

参加に係る負担が小さく、大企業でなくともベンチャー企業や研究部門だけでも参加できます。

大規模な展示会や見本市は出展料や出展ブースの造作にかかる費用が膨大。しかし、デジタルコンテンツ EXPO は参加に係る負担が小さくて済みます。これは、コンセプトでも説明しているように、製品化の前の研究開発段階のシーズ技術やプロトタイプシステムを出展してもらうためには、広報宣伝費や販促費などが使えない研究部門や大学、ベンチャー企業などでも無理なく参加できる出展条件とすることが不可欠と考えているためです。

昨年の来場者は21,503人。DCEXPO TV (USTREAM) でも視聴され、情報感度の高い層に優れた訴求効果を発揮します。

昨年のデジタルコンテンツ EXPO では3日間で延べ21,503人が会場に訪れました。また、USTREAM を活用してシンポジウムや展示の様子をリアルタイム配信した DCEXPO TV では優れた情報発信効果を発揮しました。来場者や視聴者の多くは、デジタルコンテンツ分野で活躍する研究者やクリエイター、ジャーナリストなど情報感度の高い人々で、デジタルコンテンツ EXPO での情報発信は訴求効果に優れています。

国内外のマスメディアが多数訪れ、活発な報道が期待できます。

デジタルコンテンツ EXPO2012 では、延べ152件の取材と535件の報道が実現しました。海外での報道も多く、優れた広報効果が期待できます。



参加プログラム

参加プログラムは、以下の条件にあてはまるもので、デジタルコンテンツ EXPO の趣旨に合致するプログラムの参加を広く募集します。

シンポジウム

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、国際的或いは先進的情報が得られるもの。
60分～90分程度の所要時間で、150～300名程度を集客できるもの。

セミナー

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、専門家または学生を対象に、専門的技術や知識の習得を促すもの。
60分～90分程度の所要時間で、30～100名程度を集客できるもの。

ワークショップ

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、主に児童・学生を対象に、体験を通じて学習への好奇心を養うもの。
30分～90分程度の所要時間で、20～50名程度を集客できるもの。

展示

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、展示会場において実験装置や映像等を実際に展示できるもの。
原則として3日間通期で展示でき、要員が常駐して説明を行うことができるもの。

ステージイベント

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、展示会場に設置したイベントステージで実演を行うもの。
10分～60分程度の所要時間で、100～150名程度の観客にふさわしいもの。

映像上映

コンピュータグラフィックスやアニメーション、実写など、デジタルコンテンツ EXPO にふさわしい内容で、展示会場に設けたスクリーンで上映可能な作品。
10分～60分程度の所要時間で、100～150名程度の観客にふさわしいもの。

DCEXPO スタジオ

関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、展示会場に設置したスタジオで、レポーターを通して USTREAM にて実演配信を行うもの。
30分～60分程度の所要時間で、USTREAM 視聴者にふさわしいもの。

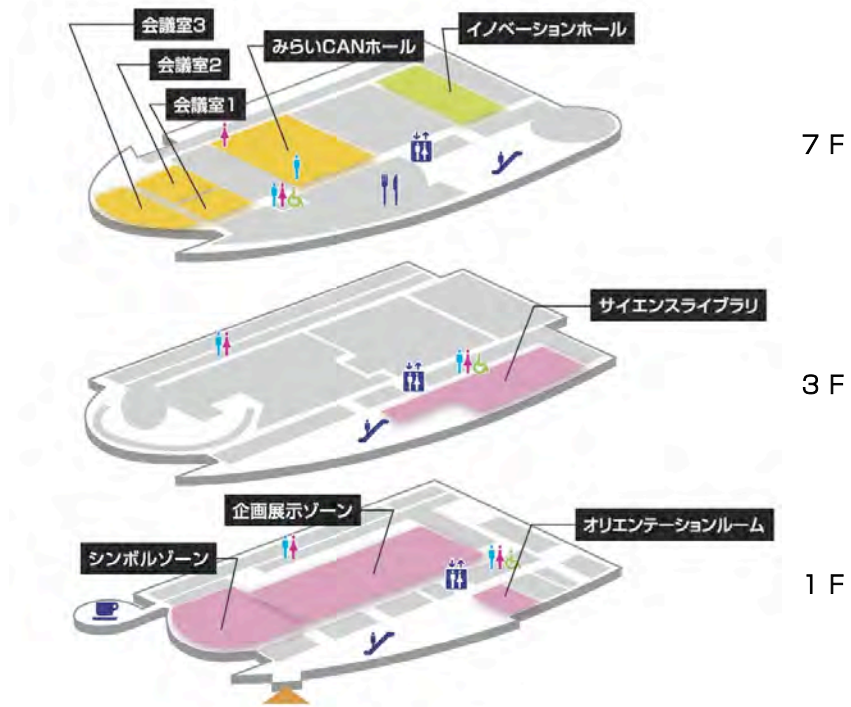
会場施設

日本科学未来館



| 施設名 | 規模 | 階数 | シンポジウム | セミナー | ワークショップ | 展示 | ステージイベント | DCEXPOスタジオ | 映像上映 |
|----------------|----------------------|----|--------|------|---------|----|----------|------------|------|
| みらいCAN ホール | 300 席 | 7F | ● | | | | | | |
| 会議室 1 | 54 席 | 7F | | ● | ● | | | | |
| 会議室 2 | 84 席 | 7F | | ● | ● | | | | |
| 会議室 3 | 80 席 | 7F | | ● | ● | | | | |
| イノベーションホール | 196 m ² | 7F | | ● | ● | | | | |
| サイエンスライブラリ | 300 m ² | 3F | | | | ● | | | |
| 企画展示ゾーン | 1,357 m ² | 1F | | | | ● | | ● | |
| センターステージ | 150 席 | 1F | ● | ● | | | ● | | ● |
| オリエンテーションルーム 2 | 130 m ² | 1F | | ● | ● | ● | | | |

フロアMAP



会場写真

| | | |
|---|--|---|
| <p>未来CANホール</p>  | <p>会議室 1</p>  | <p>会議室 2</p>  |
| <p>会議室 3</p>  | <p>サイエンスライブラリ</p>  | <p>イノベーションホール</p>  |
| <p>センターステージ</p>  | <p>展示ゾーン</p>  | <p>オリエンテーションルーム</p>  |

参加費

参加プログラムは、開催に係る経費として、以下の費用をご負担いただきます。参加費には、施設利用費、光熱費、受講者受付、事前予約（希望者）、広報(Web、印刷物)等を含みます。

| プログラム区分 | 規模 | 時間枠 | 参加費 | |
|-------------|--------------|-----|--------------------|---------|
| | | | 早割料金 (~2013/8末) | 通常料金 |
| シンポジウム | 150~300名 | 2時間 | 294,000 | 367,500 |
| セミナー | 30~80名 | 2時間 | 100,000 | 126,000 |
| ワークショップ | 20~50名 | 2時間 | 100,000 | 126,000 |
| 展示 (Aタイプ) | 基本ブース(10.5㎡) | 3日間 | 273,000 | 309,750 |
| 展示 (Bタイプ) | 単位区画 9㎡ | 3日間 | 126,000 | 157,500 |
| DCEXPO スタジオ | インターネット放送 | 1時間 | 33,600 | 42,000 |
| ステージイベント | 100~150名 | 1時間 | 84,000 | 105,000 |
| 映像上映 | 100~150名 | 1時間 | 84,000 | 105,000 |

(消費税込み)

(シンポジウム・セミナー・ワークショップの時間枠)

- ① 11:00~13:00
- ② 13:00~15:00
- ③ 15:00~17:00

※準備・撤去含む。

(展示の時間枠)

10:00~17:00 (会期中3日間とも)

(ステージイベント、スタジオ、映像上映の時間枠)

- ① 10:00~11:00
- ② 11:00~12:00
- ③ 12:00~13:00
- ④ 13:00~14:00
- ⑤ 14:00~15:00
- ⑥ 15:00~16:00
- ⑦ 16:00~17:00

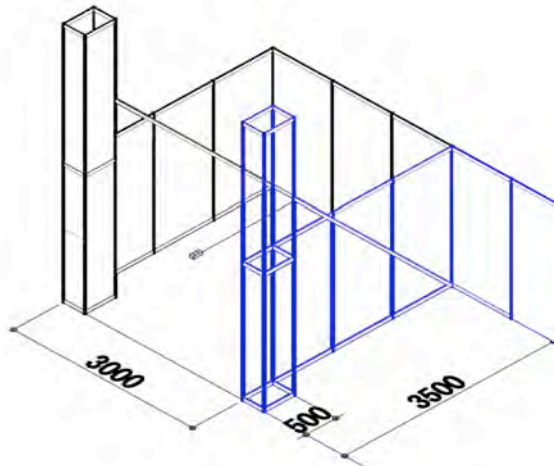
※準備・撤去含む。

※時間枠は、変更となる場合があります。

展示スペース

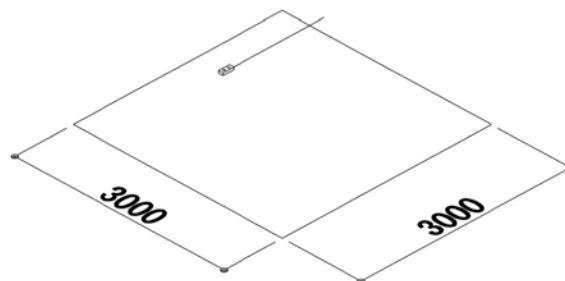
■A タイプ（基本ブース） 大きさ 3m×3.5m 10.5㎡

- ・ 10.5㎡のスペースと基本造作をセットにしたタイプ
- ・ 高さ約 4m の内照式のサインを備え、それらが列柱のように並ぶことで存在感を放ちます
- ・ 費用には以下のものが含まれます
 - システム背景壁（背面、側面、高さ 2400mm、黒色、床躯体仕上まま）
 - 出展者名共通サイン（内照式）
 - 電源コンセント 1 個（単相 100V15A 差込み 2 口、電気使用料込）



■B タイプ（敷地のみ） 大きさ 3m×3m 9㎡

- ・ 9㎡の敷地だけのタイプ
- ・ 複数のスペースを組み合わせ、自身で壁面の造作をする場合などに適しています
- ・ 費用には以下の者が含まれます
 - 電源コンセント 1 個（単相 100V15A 差込み 2 口、電気使用料込）



※出展スペースのレイアウトは、主催者にて決定させていただきます。

参加規約

参加プログラムへのご参加にあたっては、以下の規約を遵守していただきます。

(参加資格)

法人格を持つ企業・団体。国内・国外は問いません。

(参加申し込み受諾の可否の決定)

お申し込みいただいた内容について主催者で判断の上、受諾の可否をお知らせします。その際の判断の基準は、以下の通りとします。

- ・ デジタルコンテンツ分野における「技術」のうち、先進性、独創性に優れるもの
- ・ デジタルコンテンツ分野における「作品」のうち、芸術性、独創性に優れるもの
- ・ デジタルコンテンツ分野における「ビジネスモデル」のうち、市場性、独創性に優れるもの
- ・ デジタルコンテンツ分野の「人材育成」、「国際交流」、「ビジネスマッチング」に資するもの
- ・ その他、デジタルコンテンツ EXPO の主旨と照らして、適当と認められるもの

(展示スペースまたはシンポジウム等の時間枠の使用権)

- ・ 参加者は、主催者に認められた展示スペースまたは時間枠のみ使用することができます。

(参加料の納付)

- ・ 参加料の納付は、原則としてお申し込みいただいた月の翌月末を期限とします。
- ・ 参加料の納付をもって、参加の受け付けが確定します。

(参加のキャンセル)

- ・ 参加申し込み後にキャンセルが生じた場合は、下記のキャンセル料が課せられます。

| | |
|---------------|-----------|
| お申込～8月31日まで： | 参加費用の30% |
| 9月1日～9月30日まで： | 参加費用の50% |
| 10月1日以降： | 参加費用の100% |

(参加事業者の事業譲渡等の禁止)

- ・ 事業の全部または一部を有償・無償問わず第三者に担保・譲渡・貸与もしくは参加事業者相互間で交換することはできません。

(参加事業の解除・変更)

- ・ 参加事業者が、各項いずれかに該当する場合、参加の解除・変更ができます。
 - イベントの開催趣旨に反する恐れがあるものと認められる場合
 - 公の秩序または善良な風俗を乱す恐れがあるものと認められる場合
 - 会場となる建物またはその設備に損害を与える恐れがあるものと認められる場合
 - 集団的にまたは常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある組織、もしくはその関係者、又は事業内容が明確でない団体であるものと認められる場合
 - 参加申込書に虚偽の記載をしていた場合
 - 所定の期日までに所定の料金を振り込まない場合
 - その他、イベント運営の管理、運営上支障があるものと認められる場合

(イベント開催の変更および中止)

- ・ 天災その他不可抗力等、主催者の責めに帰し得ない理由によって、会期を変更または開催を中止することがあります。
- ・ 前項により会期が変更となった場合、参加事業者は事前通知により、内容変更することが出来ます。尚、これにより参加者に生じる障害等に事務局は責任を一切負いません
- ・ 開催を中止する場合、催告なく参加解除することができます。これにより参加事業者が生じる損害等についての責任は、一切負いません。
- ・ 出展契約の解除または変更によって、既納の料金が減額が生じた場合には、その差額を返還します



来場者実績

デジタルコンテンツEXPO2012
日程：2012年10月25日(木)～27日(土)
主催：経済産業省
一般財団法人デジタルコンテンツ協会
場所：日本科学未来館
来場者数：21,503名(延べ)

広報実績

取材件数：3日間延べで取材人数 152名
露出件数：(平成23年11月19日時点)
・TV 9件 (NHK総合、日本テレビ、フジテレビ、テレビ東京、東京MXテレビ他)
・ラジオ 1件 (文化放送)
・新聞 8件 (日経産業新聞、映像新聞他)
・雑誌 8件 (週刊アスキー、R25他)
・WEB 509件

お問い合わせ

デジタルコンテンツEXPO2013 事務局
一般財団法人デジタルコンテンツ協会
〒102-0082 東京都千代田区一番町2-3番地3 日本生命一番町ビルLB
Tel：03-3512-3903 Fax：03-3512-3908
Mail: apply@dcexpo.jp
担当：舟見、大森